

第12回 通学路の安全確保に向けた合同点検

(白岩小、東芳小、郡山四中、宮城小、宮城中の各学区内)

本市では、平成24年度より、通学路の安全を確保し、交通事故を防止するために、国・県・市の道路管理者、警察、教育委員会、学校、PTA、地域の自治会連合会、交通安全関係団体等と連携して通学路の合同点検を行っています。平成26年度は平成24・25年度に合同点検を実施していない箇所と、新たに危険箇所として各小・中学校や地域の皆様からあげられた通学路の安全点検を実施しています。今回は、白岩小、東芳小、郡山四中、宮城小、宮城中の各学区内において合同点検を実施し、その後、今後の対策について協議しました。

第12回 合同点検の様子（白岩小、東芳小、郡山四中、宮城小、宮城中の学区内）

日時：平成26年11月6日（木） 合同点検：午後1:20～午後3:00

対策会議：午後3:20～午後4:00

【点検箇所】 白岩小、東芳小、郡山四中、宮城小、宮城中の学区内の通学路（計3箇所）

点検箇所① 白岩町字柿ノ口地内（白岩小西側に隣接する市道）



点検箇所② あぶくま台一丁目地内から東芳小までの区間



点検箇所③ 中田町高倉字台地内（宮城小北側の市道）



対策会議

合同点検終了後、白岩小学校、東芳小学校と郡山第四中学校、宮城小学校と宮城中学校、それぞれの学区内での対策会議を実施し、点検結果に基づきどのような対策を行うべきかについて協議しました。

各関係者は協議内容を踏まえ、今後、実施可能な対策を行い、児童生徒の通学路の安全確保を図っていくことが確認されました。

【提案された対策例】

「横断歩道の設置または移設の要望を警察署へ行う」「市民安全課への通学路表示と防犯灯設置の依頼」「カーブミラーの設置」「区画線及びグリーンベルト(歩行帯)の設置」「交差点部のカラー化」「横断者注意の路面表示や看板等の検討」「ドライバーへの安全運転の啓発活動」等



【宮城小、宮城中の対策会議】



信号や横断歩道がない交差点を横断しなければ登下校できない児童生徒もたくさんいます。

ドライバーの皆さんは、特に子どもたちの登下校時間帯の運転では、減速、一時停止、安全確認を十分に行い、歩行者を優先する運転を心がけてください。

市民の皆さんで子どもを交通事故から守りましょう！